

# 未来のつばさ

第4回! **セカイハヒロイノタビ** 連載中!



## INDEX

P.2 ●「10年目を迎えて」公益財団法人 楽天 未来のつばさ 理事長 青木晴樹  
●新任専務理事のごあいさつ 塚原良一

P.3 ●2019年度「未来のつばさ自立奨学支援制度」  
応募者アンケート調査のご報告

連載第4回!

セカイハヒロイノタビ「みんなの夜空」

P.4 特集

未来へはばたく子ども達

P.6 プロジェクト支援事業

2020年度の支援状況をご報告します!

Vol.30  
2020.冬

# 10年目を迎えて

新型コロナウイルスの猛威がなかなか落ち着かないなか、皆さまおよび周りの方はいかがでしょうか。感染されている方も、くれぐれも気を付けてお過ごしください。

さて、楽天 未来のつばさは、社会的養護を必要とする子どもへの自立奨学支援を目的とした助成事業、自立奨学支援を行う団体、組織、イベント等へ支援を目的とした事業を行っておりますが、本年で設立から10年目を迎えることになりました。

この間、8年近くの長きにわたり、野口修作氏が理事として上記事業を推進してこられました。本年8月に事務所を移転し、10年目の節目に予定していた大きな変更が目途がついたこと等から、9月末をもって同氏が理事を退任されました。これまで当財団がなんとか事業を継続できたのも、ひとえに野口

氏のご経験、広いご見識、そして何よりもお人柄によるところであり、この場を借りて感謝を申し上げます。

野口氏の後任といたしまして、新たに塚原良一氏が専務理事に着任いたしました。塚原氏におかれましても、これまで幅広いご経験をなされてこられましたので、当財団の業務運営に大いに貢献いただけるものと確信しております。つきましては、塚原氏を含め、当財団一丸となって子どもの自立支援を行ってまいりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

公益財団法人 楽天 未来のつばさ  
理事長 青木 晴樹



## 新任専務理事のごあいさつ

この度、楽天 未来のつばさの専務理事を拝命いたしました塚原良一と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

このお仕事に関われないかと打診された時、子ども達を取り巻く昨今の事件や出来事を思い、これは深い専門的知識や豊富な経験、それと温かい人間性が必要で、とても私のような者が務まる仕事ではないと率直に感じました。

しかし、また一方で、社会的に意義のある事業に携われることで、私の残された人生が世の中に少しでもお役に立てることが出来るのであれば、大きな喜びとなるのではないかと考えました。

浅学非才な私ではありますが、お引き受けした次第です。そして、事業の内容を少しずつではありますが、垣間見ていくと、財団における過去の活動報告や子ども達の突き付けられた境遇を知るにつけ、現実から眼をそらしては理解できないことに気づかされました。

資料を紐解いてみると、そこには、子ども達が自らの逆境を跳ね返し、「夢」を持ちつつ、これから向かう人生を、前向きに捉えている姿がそこにありました。このことは、過去の不幸な境遇から抜け出て、施設や里親などから受けた愛情の大切さを身に染みて感じ、受けた恩を糧に、今後の人生の「夢」として再構築していこうとする前向きな姿なのではないでしょうか。

今年は思いもよらず、新型コロナウイルスの蔓延により、学業に専念することもまた、アルバイトで学費を生み出そうとすることもままならぬ現実の中で、苦勞されている方も多いと思います。このような時だからこそ、ぜひ皆様の深いご理解とご支援をいただき、子ども達の「夢」の実現に向け力を注いでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

公益財団法人 楽天 未来のつばさ  
専務理事 塚原良一



## 2019年度「未来のつばさ自立奨学支援制度」 応募者アンケート調査のご報告

当財団では、社会的養護環境下の子ども達の側面をとらえるため、自立奨学支援事業への応募者の皆さんにアンケートのご協力をお願いしています。昨年は「ボランティア」と「アルバイト」に焦点をあて、アルバイトについては75%近くが経験していることが判り、勉強との両立が課題ではないかと案じておりました。

本年度は、自立に向けた課題を探るという観点から、子ども達が「最も不安に思っていること」と「卒業後の住居」をテーマといたしました。その結果、「最も不安に思っていること」は、圧倒的に経済的な問題であり、全体の50%以上を占めます。進学する子ども達については、学業とアルバイトの両立にも不安を抱えている状況であり(10.6%)、こちらも経済面が影を落としていると言わざるをえません。これらのことは事前に想定しておりましたが、子ども達の経済面の心配を少しでも和らげるべく、これから自立していく子ども達には当財団の自立奨学支援制度を活用いただきたいと思います。

次に、「卒業後の住居」については賃貸契約住居が4割近くを占めていますが、寮生活や施設・里親家庭での措置延長と比較すると経済的負担が大きくなりがちです。住居面でも経済面での心配が尽きません。そのような状況のなか、進学する子ども達のなかには施設・里親家庭での措置延長等も増加してはいますが、他のサポートも考えていきたいところです。

●調査対象者 (人)

応募者	男	女	合計
就職	128	124	252
進学	124	217	341
合計	252	341	593

### Q1. 最も不安に思っていることはなんですか？

- 1位 経済的な問題 50.9% (302人)
- 2位 新しい生活環境や習慣の変化に適応できるか 12% (71人)
- 3位 仕事または勉強についていけるか 6.9% (41人)
- 4位 周囲の人との人間関係 6.7% (40人)
- 5位 学業とアルバイトの両立 6.1% (36人)

◆各種別の集計結果	進路種別		施設種別		男女種別	
	進学	就職	施設	里親	男	女
経済的な問題	59.2	39.7	49.8	56.3	47.6	53.4
新しい生活環境や習慣の変化に適応できるか	7.6	17.9	12.4	9.7	13.1	11.1
仕事または勉強についていけるか	5.6	8.7	7.3	4.9	8.7	5.6
周囲の人との人間関係	4.4	9.9	7.1	4.9	7.1	6.5
学業とアルバイトの両立	10.6	0.0	5.9	6.8	4.0	7.6

### Q2. 卒業後の住居を教えてください

- 1位 賃貸契約住居 38.8% (230人)
- 2位 学校、職場の寮など 25.3% (150人)
- 3位 施設・里親家庭で措置延長 13.7% (81人)

◆各種別の集計結果	進路種別		施設種別		男女種別	
	進学	就職	施設	里親	男	女
賃貸契約住居	44.3	31.3	39.6	35.0	31.0	44.6
学校、職場の寮など	15.8	38.1	27.6	14.6	31.3	20.8
施設・里親家庭で措置延長	20.5	4.4	9.8	32.0	13.5	13.8



今年もみんなおつかれさま。冬の夜空を見上げてふと思いを馳せる人たちがいるっていいね。まよとみんなの思いは伝わるよ。

特集

# 未来へはばたく子ども達

施設等を巣立っていった子ども達が、社会へ出てみて実感したその厳しさや楽しさ、また、多くの人に支えられているという現実について、感謝の気持ちを込め近況を届けてくれました。

## この状況だからこそ、 将来のために前向きに！



●大学に進学し資格取得を目指している女の子

志望していた短期大学へ入学することができ、大変充実した毎日を送っています。新型コロナウイルスの影響で、毎日学校へ登校することはできていません。このような状況の中で、就職先が見つかるのだろうか…と、将来に対する不安が拭えない毎日を送っていることも事実です。しかし、だからこそ私は短期大学で学べることにありがたみを感じました。ビジネスに役立つ資格やスキルを持っている私と何もない私ではやはりこれからの人生が変わっていく…とひしひしと感じたからです。なので、資格取得を目指し将来社会に出た時にすぐに役立つように、今は勉強を頑張っています。心が折れそうな日もありますが、皆様から支援をいただいているんだ、と思いこの状況下の中でも前向きに頑張ろうと思えます。なので、今年はたくさん勉強して自分が志望する会社へ入社できるように今からできることを一つずつしていこうと思います。本当に、支援をしてくださりありがとうございました。

### 担当職員より

短大生活が軌道にのったら一人暮らしを始める予定でしたが、アルバイトもできなくなったり、学校も休校が続いたりして、友人もできないまま、見えない不安とたたかっています。社会全体が大変なので、本人も今自分にできることをやっとうと腹を決めて生活しております。私たちも変わらない毎日を支え、本人が選択できる力を育みたいと思っています。

## 施設職員・里親からのメッセージ 新たな生活を送って

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、生活様式が一変し、いろいろと苦しいところもあるかと思いますが、一人で抱え込まないで相談してください。具体的な解決には至らないかもしれませんが、話をするだけで気持ちも前向きになることもあります。みんなのことはいつも気にかけて、応援しています。  
(施設職員より)

## いる皆さまへ

生活だけでなく、学校や仕事など多くのことが一気に変わって本当に大変だと思います。そこにコロナも加わり、支えあえる友達や仲間を作りにくく、苦労したことでしょう。その中で今までやってこられたことはすごいことです。続けられたというのはあなたの力です。疲れた時は施設や里親の家に帰ってきてください。みんな顔を見られる日を楽しみに待っていますよ。(里親より)

## 羽ばたいていった皆さまへ 「未来のつばさ」 —あなたはひとりじゃない—

財団では、近況報告を提出していただいたみなさんに、～「未来のつばさナビ」～をお送りしています。

## ナビ

ぜひ読んでね!



## 新しい環境で新しい生活が始まりました!

●就職をして寮生活をしている男の子

私は最初、今住んでいる地域に来るまで期待と不安でいっぱいでした。都会だし、いろいろ便利になるだろうから毎日楽しいだらうなあという期待の反面、新しい地域に馴染めるか、人間関係をうまくやっっていけるかなど不安はとても大きいものでした。仕事の面では、最初は慣れないことばかりで、よくミスをしたり体調を崩したり分からないことは先輩に聞いてばかりでしたが、今では仕事にも慣れ、一人で作業ができるようになりました。最近は、とても暑く、残業や休日出勤も多いのでかなり疲れはたまっていますが、仕事はなんとかこなせています。職場の人たちや同期もとても仲良くできています。新しい地域に来て、行ってみたい所がたくさんあるので、早くコロナウイルスが収束して、いろいろ出かけてみたいです。今は何事もなく生活できていますが、これから先は何度も苦労することがあると思うので、そんな時は一人で抱え込まず、身近な人を頼っているいろいろ乗り越えていきたいです。



### 担当職員より

新型コロナの影響により、なかなか社会人生活のスタートが切れず、社会人になった実感や実務ができるか不安を持っていた。また、寮生活になり人間関係の構築、生活環境の変化を心配していた。そんな中、社会人としてのルール・マナーや仕事に必要なスキルや知識を日々学んでいる。何事も率先し、真剣に取り組んでいるので、今後も元気で頑張ってほしい。

## 体調不良で入院したことで気づいたこと

●就職をして一人暮らしをしている女の子

仕事を始めてから4ヶ月が経ち、仕事や一人暮らしにも慣れてきました。7月には仕事の疲れからなのか、体調を崩してしまい病院に入院しました。その際、祖母とその家族の方にたくさんお世話になりました。私はまさか入院するとは思ってなかったので、とても申し訳なく思いました。しかし、祖母は「まず、ゆっくり体を休めた方がいいからね」と入院の手続きをしてくださりました。社会人となり、私は一人じゃなく、たくさんの人に支えてもらっているんだと感じました。退院後、食生活を見直して、しっかりとご飯を食べるように気をつけています。一人暮らしをする前の家や施設で食べていた、温かくバランスの良い食事を懐かしく思います。私が今、頑張ることができているのは、未来のつばさの方々に支援していただいていること、離れていても私を気にかけてくださる施設の人、妹、祖母の存在があるからです。本当にありがとうございます。夢の実現に向け、これからも仕事など、頑張っていきます。



### 担当職員より

本児が卒業後、妹を通じて何度か連絡があり、元気に過ごしている様子が見られました。仕事も一人で任されることが増えたと張り切っていました。8月初めに、実は7月下旬から1週間ほど入院していたと聞き、驚きました。元気が取り柄の本児だったので、とても心配しました。体が資本なので、食事と睡眠をしっかり摂るよう伝えています。お盆には帰省した妹や従兄らと楽しく過ごしたようです。

## たくさんの不安を打破するためにできることを!

●大学に進学し一人暮らしをしている男の子

大学に進学後は、新型コロナウイルスの影響から登校することができず、課題のみ提出し続ける日々が続いていました。右も左も分からず、どのように進めていけばよいかわ不安が多く、このまま4年間が終わってしまうのではないかと悩みました。この状況を打破するために大学のコミュニティを自分で広げ、サッカー部に加入することで友人が増え、情報共有できるようになりました。生活の状況は、施設退所後アルバイト先の休業が続き、収入がなくならないように配達や派遣のアルバイトを増やしました。現実的に、働いて収入を得なければならぬため必死でした。一人暮らしをして約6ヶ月経ち、ごはんを作る大変さ、洗濯・掃除をする大変さが身に染みんでいます。何より、施設で生活していた時は常に大人や子どもが周りにいましたが、一人の時間が長い分孤独感もあり、時々施設の大人と連絡を取り合っています。まだまだ見えない不安はありますが、頑張りたいと思っています。



### 担当職員より

希望を胸に退所しましたが、孤独感を強く感じている様子が2ヶ月ほどありました。授業はオンライン、アルバイト先は休業と度重なる不安もありました。ですが、本児は「今できることをやるしかない」と発し、努力を惜みず生活しています。無理しすぎてしまう児であるため、連絡は絶えないよう月1回以上は行い、見守っていきたくと思います。

## 2020年度前期支援団体

前期(4月～5月受付)分の一部の支援状況をご報告いたします。  
前期は、1プロジェクトにつき上限30万円の支援、当年度実施プロジェクトが対象でした。

## 2020年度前期支援プロジェクト一覧

団体名	プロジェクト名
<b>PICK UP!</b> 1 公益財団法人 あいである	「実家便」支援事業
<b>PICK UP!</b> 2 特定非営利活動法人 チャイルド・リソース・センター	児童虐待再発防止支援継続プロジェクト
3 アジア子ども基金	自分でもできる!キラキラ工作教室
4 NPO法人 国際ボランティア学生協会	オフラインでもオンラインでも!子どもたち未来を支えるプロジェクト
5 公益社団法人 愛知県スキー連盟	ファミリーホームの子供たち スキー体験教室

## プロジェクトの一部をご紹介します。

### 児童養護施設退所者の見守り支援 「実家便」支援事業

「実家便」支援事業は、児童養護施設からの申請を受け、児童養護施設を退所し一人暮らしを始めた子どもに、6月と12月の年に2回、退所した年から5年(計10回)にわたり、食品や生活用品、防災用品を詰めたギフトBOX「実家便」を送る事業です。

この「実家便」には、施設職員と財団関係者からの応援メッセージを同梱し、「モノ」と「言葉」の両方を子ども達に届けています。

施設と退所者との繋ぐ架け橋となり、子ども達が、拠り所となる施設との繋がりを保ち続けられるよう支援しています。

公益財団法人 あいである



## 児童虐待再発防止支援継続プロジェクト

当団体は大阪府、堺市の児童相談所の委託を受け、児童虐待など困難を抱える親子に親子関係再構築プログラムを実施しています。

プログラム終了後にまた孤独に陥らないよう、継続的に見守る存在を示し親の孤独感を防ぐため、「ほっといっぶくの会」を開催します。孤立している親にはメッセージが添えられた招待状自体が社会的な支援者とのつながりを実感でき、当日には専門職ボランティアが専門性のある助言を行うことで子どもへのかかわりにより変化や再発防止の継続をもたらします。

特定非営利活動法人 チャイルド・リソース・センター

それぞれの  
“ほっといっぶく”の  
時間を過ごしました!



2020年度は4月～5月・9月～10月に応募受付をし、多くのプロジェクトを受け付けました。

## お知らせ

- 後期(9月～10月受付)分は、審査後決定次第、ホームページ・メールマガジンにてお知らせいたします。内容の詳細は、広報誌次号にて特集予定です!
- 2021年度のプロジェクト支援事業の実施に関しましては、2021年4月に財団ホームページにて発表いたします。

## 2019年度収支決算(概要)

2019年4月1日から2020年3月31日まで

2019年度の収支についてご報告いたします。

(単位:円)

科目	金額
1. 経常収益	41,746,712
(内訳) 寄付金 楽天生命保険	5,000,000
寄付金 楽天生命代理店・社員	36,149,900
その他(書き損じはがき・銀行振込・ペイパル他)	596,812
2. 経常費用計	50,117,501
(内訳) 事業費	43,090,550
管理費	7,026,951
3. 当期経常増減額	▲ 8,370,789
4. 一般正味財産期末残高	28,247,787
5. 指定正味財産期末残高	41,147,298
6. 正味財産期末残高	69,395,085

各年度の財務諸表等は、ホームページにてPDFファイルでご覧いただけます。

## 財団トピックス

令和2年8月3日付で市村元一評議員が辞任されました。  
また、同年9月30日付で野口修作専務理事が辞任され、後任として塚原良一専務理事が就任されました。

## メールマガジン 「つばさニュース」 好評配信中！

支援活動の最新情報やご報告をお届けさせていただきます。  
ぜひ、メルマガ会員にご登録ください♪

登録ページはこちらです！▶

登録は無料！  
毎月1回配信いたします。



ホームページをぜひご覧ください

## 公益財団法人 楽天 未来のつばさ

応募要項や施設の先生・施設を退所した先輩からのメッセージをご紹介します。

楽天未来のつばさ

検索

<https://mirainotsubasa.or.jp/>



公益財団法人  
楽天 未来のつばさ

〒160-0022 東京都新宿区新宿6-27-30新宿イーストサイドスクエア16階  
電話:03-6205-5638 FAX:03-6205-5639